

■日時：

ポスタービュー

11月30日(月) 15:00~15:30

ポスターディスカッション

12月1日(火) 13:40~14:40

■会場：ポスター会場（東京ドームホテル B1F オーロラ）

臨床：日和見感染

P-001 皮膚カポジ肉腫を合併し、両肺上葉に空洞を伴う浸潤影を認めた一症例

松浦基夫¹⁾、大田加与²⁾、西田幸司³⁾

- 1) 堺市立総合医療センター腎代謝免疫内科
- 2) 堺市立総合医療センター呼吸器内科
- 3) 堺市立総合医療センター総合内科

P-002 血清 Toxoplasma 抗体が陰性であった Toxoplasma 脳症の一例

比嘉令子、上田敦久、寒川 整、吉見竜介

横浜市立大学附属病院リウマチ血液感染症内科

P-003 非定型抗酸菌症を合併した後天性免疫不全症候群（AIDS）2例の治療経過

池田 博¹⁾、石黒一也¹⁾、青木由佳¹⁾、村上則子²⁾、宮越郁子²⁾、國本雄介²⁾、任田宜史³⁾、石田禎夫^{1,3)}

- 1) 札幌医科大学消化器免疫リウマチ内科
- 2) 札幌医科大学看護部
- 3) 札幌医科大学薬剤部

P-004 HIV 患者に生じた *Penicillium marneffei* の脳膿瘍の一例

伊熊素子、廣田和之、小川吉彦、矢嶋敬史郎、笠井大介、渡邊 大、西田恭治、上平朝子、白阪琢磨

大阪医療センター感染症内科

P-005 ニューモシスチス肺炎の一次予防に関する検討

今村淳治¹⁾、小暮あゆみ¹⁾、中畑征史^{1,2)}、蜂谷敦子¹⁾、岩谷靖雅¹⁾、横幕能行¹⁾

- 1) 名古屋医療センターエイズ治療開発センター
- 2) 名古屋医療センター呼吸器内科

臨床：副作用

P-006 腎臓尿細管細胞薬剤輸送蛋白遺伝子の一塩基多型と TDF 関連腎機能障害の関連

西島 健^{1,4)}、林田庸総¹⁾、黒澤匠雅^{2,3)}、田中紀子²⁾、土屋亮人¹⁾、柳川泰昭^{1,4)}、小林泰一郎¹⁾、水島大輔^{1,4)}、青木孝弘¹⁾、木内 英¹⁾、本田元人¹⁾、塚田訓久¹⁾、照屋勝治¹⁾、菊池 嘉¹⁾、岡 慎一^{1,4)}、瀧永博之^{1,4)}

- 1) 国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 2) 国立国際医療研究センター臨床研究センター医療情報解析研究部
- 3) 東京理科大学理学部数学科
- 4) 熊本大学エイズ学研究センター

P-007 初回 ART 導入における Raltegravir と Dolutegravir の血液毒性への関与

後藤秀樹^{1,4)}、遠藤知之¹⁾、藤本勝也¹⁾、近藤 健¹⁾、加畑 馨¹⁾、橋本大吾¹⁾、小野澤真弘¹⁾、杉田純一¹⁾、松川敏大¹⁾、笠原耕平²⁾、宮下直洋²⁾、橋野 聡³⁾、佐藤典宏⁴⁾、豊嶋崇徳¹⁾

- 1) 北海道大学病院血液内科
- 2) エイズ予防財団リサーチレジデント
- 3) 北海道大学保健センター
- 4) 北海道大学病院臨床研究開発センター

P-008 ドルテグラビルの睡眠障害についての後方的調査研究

那波みゆき¹⁾、宇高 歩¹⁾、石坂敏彦¹⁾、松浦基夫²⁾、西田幸司³⁾、大成功一⁴⁾

- 1) 堺市立総合医療センター薬剤科
- 2) 同腎代謝免疫内科
- 3) 同総合内科
- 4) 同診療局

臨床：服薬アドヒアランス

P-009 抗 HIV 療法の初回レジメン提案とその後

内田里香、渡部智貴、赤木圭太、本郷知世、加藤一郎、金田 暁

千葉医療センター

P-010 調剤薬局における服薬アドヒアランス支援の取り組み

前川敏美¹⁾、富永有佳¹⁾、野村玲子¹⁾、芝先由貴¹⁾、瀬崎麻里子¹⁾、岩崎彩佳¹⁾、山下 妙¹⁾、早川優紀¹⁾、稲葉 岬¹⁾、服部亜矢子¹⁾、高谷純子³⁾、桑島俊恵²⁾、松井優子²⁾

- 1) なの花薬局都島店
- 2) (株) 共栄ファーマシー
- 3) (株) ファーマホールディング

P-011 外来における ART の服薬支援と医療連携 第 2 報～保険薬局での服薬支援 3 年間のまとめ～

角南直美¹⁾、齋藤富美子¹⁾、平泉君江¹⁾、
安藤友香¹⁾、廣瀬祥子¹⁾、河本佳子³⁾、
井川千恵子⁵⁾、紅田慶子⁵⁾、勝木一恵⁶⁾、
柳田月美⁴⁾、土谷良樹²⁾、松永伸一²⁾、
勇 美穂¹⁾

- 1) 外苑企画商事わかば薬局
- 2) 東葛病院総合診療科
- 3) 東葛病院薬剤部
- 4) 東葛病院医療福祉相談室
- 5) 東葛病院付属診療所看護部
- 6) たんぽぽ訪問看護ステーション

臨床：母子感染

P-012 HIV 母子感染予防対策における抗 HIV 療法の実施状況とその有効性および安全性に関する検討

平野 淳¹⁾、福島直子¹⁾、戸上博昭¹⁾、
加藤万理¹⁾、今村淳治²⁾、蜂谷敦子³⁾、
岩谷靖雅³⁾、松本修一¹⁾、横幕能行²⁾

- 1) 名古屋医療センター薬剤部
- 2) 名古屋医療センターエイズ治療開発センター
- 3) 名古屋医療センター臨床研究センター感染免疫研究部

P-013 当院ではじめて対応した HIV 陽性妊婦の分娩

服部公紀¹⁾、坂部茂俊²⁾、豊嶋弘一²⁾、
辻 幸太²⁾、森尾志保³⁾

- 1) 伊勢赤十字病院薬剤部
- 2) 伊勢赤十字病院感染症内科
- 3) 伊勢赤十字病院看護部

臨床：生活習慣病関連合併症

P-014 HIV 感染者における骨代謝マーカーと骨量の相関性について

山崎尚也¹⁾、齊藤誠司¹⁾、藤井輝久¹⁾、
小川良子²⁾、池田有里²⁾、木下一枝²⁾、
喜花伸子³⁾、浅井いづみ³⁾、金崎慶大³⁾、
城下由衣³⁾、藤井健司⁴⁾、藤田啓子⁴⁾、
畷井浩子⁴⁾、高田 昇⁵⁾

- 1) 広島大学病院輸血部
- 2) 広島大学病院看護部
- 3) 広島大学病院エイズ医療対策室
- 4) 広島大学病院薬剤部
- 5) 広島文化学園大学看護部

P-015 HIV 感染患者における栄養指導の効果と食生活の傾向について

淵邊まりな¹⁾、辻麻理子²⁾、阪木淳子²⁾、
長與由紀子²⁾、城崎真弓²⁾、郭 悠²⁾、
高濱宗一郎²⁾、南 留美²⁾、山本政弘²⁾

- 1) 九州医療センター栄養管理室
- 2) 九州医療センターAIDS/HIV総合治療センター

臨床：抗 HIV 療法

P-016 名古屋医療センターにおける透析導入時及び腎移植時の抗 HIV 剤の選択と有効性に関する調査

福島直子¹⁾、加藤万理¹⁾、戸上博昭¹⁾、
平野 淳¹⁾、羽柴知恵子²⁾、蜂谷敦子³⁾、
岩谷靖雅³⁾、松本修一¹⁾、横幕能行⁴⁾

- 1) 名古屋医療センター薬剤部
- 2) 名古屋医療センター看護部
- 3) 名古屋医療センター臨床研究センター感染・免疫研究部
- 4) 名古屋医療センターエイズ治療開発センター

P-017 慢性腎臓病の進行とともに血中 etravirine 濃度の低下を認め透析導入時に治療変更を要した HIV 陽性血液透析患者の 1 例

加藤万理¹⁾、戸上博昭¹⁾、福島直子¹⁾、
平野 淳¹⁾、今村淳治³⁾、蜂谷敦子²⁾、
岩谷靖雅²⁾、松本修一¹⁾、横幕能行³⁾

- 1) 名古屋医療センター薬剤部
- 2) 名古屋医療センター臨床研究センター感染・免疫研究部
- 3) 名古屋医療センターエイズ治療開発センター

P-018 当院におけるドルテグラビル使用状況について 第 2 報

安田明子¹⁾、南川知央¹⁾、下川千賀子¹⁾、
柏原宏暢¹⁾、高山次代²⁾、辻 典子³⁾、
小谷岳春⁴⁾、中谷安宏⁴⁾

- 1) 石川県立中央病院薬剤部
- 2) 石川県立中央病院看護部
- 3) エイズ予防財団
- 4) 石川県立中央病院診療部

P-019 当院におけるドルテグラビルの使用について

右川 浩¹⁾、阿部和史¹⁾、高森幹雄²⁾、
阪下健太郎²⁾

- 1) 東京都立多摩総合医療センター薬剤科
- 2) 東京都立多摩総合医療センター呼吸器内科

P-020 生活圏において適正な薬物治療を支え続けるために～スキルアップのための薬業協働の試み<第二報>～

圓岡大典¹⁾、海老昌子¹⁾、田橋美佳¹⁾、
宮崎菜穂子¹⁾、吉場雅一朗¹⁾、
井戸田一朗^{1,2)}、中村仁美^{1,3)}、土井信幸^{1,4)}

- 1) smART応需プロジェクト
- 2) しらかば診療所
- 3) 品川イーストクリニック
- 4) 高崎健康福祉大学

P-021 名古屋医療センターにおける Dolutegravir と Rilpivirine による NRTI sparing regimen の有用性の検討

戸上博昭¹⁾、福島直子¹⁾、加藤万理¹⁾、
平野 淳¹⁾、今村淳治²⁾、蜂谷敦子³⁾、
岩谷靖雅³⁾、松本修一¹⁾、横幕能行²⁾

- 1) 名古屋医療センター薬剤部
- 2) 名古屋医療センターエイズ治療開発センター
- 3) 名古屋医療センター臨床研究センター感染・免疫研究部

P-022 抗 HIV 薬の吸収阻害が疑われウイルス量の低下が遷延した一例

原 量平¹⁾、早川史織¹⁾、佐藤麻希¹⁾、
増田純一¹⁾、柳川泰昭²⁾、青木孝弘²⁾、
照屋勝治²⁾、瀧永博之²⁾、和泉啓司郎¹⁾、
菊池 嘉²⁾、岡 慎一²⁾

- 1) 国立国際医療研究センター薬剤部
- 2) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

P-023 当院で経験した NRTI sparing regimen の 2 例

齋藤直美¹⁾、笹原浩康¹⁾、荒川圭子¹⁾、
外山 聡¹⁾、田邊嘉也²⁾

- 1) 新潟大学医歯学総合病院薬剤部
- 2) 新潟大学医歯学総合病院感染管理部

P-024 国立国際医療研究センターにおける初回抗 HIV 療法の動向

塚田訓久¹⁾、増田純一²⁾、小林泰一郎¹⁾、
柳川泰昭¹⁾、水島大輔¹⁾、西島 健¹⁾、
青木孝弘¹⁾、木内 英¹⁾、渡辺恒二¹⁾、
源河いくみ¹⁾、本田元人¹⁾、矢崎博久¹⁾、
照屋勝治¹⁾、瀧永博之¹⁾、菊池 嘉¹⁾、
岡 慎一¹⁾

- 1) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 2) 同薬剤部

P-025 血液製剤による HIV 感染者の調査成績第 2 報 抗 HIV 薬の組み合わせの変更と CD4 値、HIV-RNA 量の関連性

川戸美由紀¹⁾、橋本修二¹⁾、岡 慎一²⁾、
福武勝幸³⁾、日笠 聡⁴⁾、八橋 弘⁵⁾、
白阪琢磨⁶⁾

- 1) 藤田保健衛生大学
- 2) 国立国際医療研究センター
- 3) 東京医科大学
- 4) 兵庫医科大学
- 5) 長崎医療センター
- 6) 大阪医療センター

P-026 血液製剤による HIV 感染者の調査成績第 1 報 CD4 値、HIV-RNA 量と治療の現状と推移

白阪琢磨¹⁾、岡 慎一²⁾、川戸美由紀³⁾、
橋本修二³⁾、日笠 聡⁴⁾、福武勝幸⁵⁾、
八橋 弘⁶⁾

- 1) 大阪医療センター
- 2) 国立国際医療研究センター
- 3) 藤田保健衛生大学
- 4) 兵庫医科大学
- 5) 東京医科大学
- 6) 長崎医療センター

臨床：STI・STD

P-027 ジアルジア症と尖圭コンジローマを合併した HIV 感染症の一例

彼谷裕康、丸山敬子、吉森文子

富山県立中央病院HIVT

P-028 HIV 感染者の梅毒性ぶどう膜炎の症例

廣田和之¹⁾、山本雄大¹⁾、湯川理己¹⁾、
上地隆史¹⁾、伊熊素子¹⁾、矢嶋敬史郎¹⁾、
笠井大介¹⁾、渡邊 大^{1,2)}、西田恭治¹⁾、
上平朝子¹⁾、白阪琢磨^{1,2)}

- 1) 大阪医療センター
- 2) 大阪医療センター臨床研究センターエイズ先端医療研究部

P-029 HIV 陽性者における性感染症の感染実態について

小島洋子¹⁾、川畑拓也¹⁾、森 治代¹⁾、
駒野 淳²⁾

- 1) 大阪府立公衆衛生研究所感染症部ウイルス課
- 2) 名古屋医療センター

臨床：歯科

- P-030** HIV 感染者における口腔疾患関連マーカーの検討
泉福英信¹⁾、有家 巧²⁾、富永 燦¹⁾、吉村和久³⁾
1) 国立感染症研究所細菌第一部
2) 大阪医療センター口腔外科
3) 国立感染症研究所エイズ研究センター
- P-031** HIV 陽性患者への造血幹細胞移植周術期に口腔ケア介入を行った 1 症例
山本裕佳¹⁾、宮田 勝²⁾、宮浦朗子¹⁾、高木純一郎²⁾、小岳岳春³⁾、高山次代⁴⁾、辻 典子⁵⁾、中谷安宏⁶⁾
1) 石川県立中央病院歯科技術室
2) 石川県立中央病院歯科口腔外科
3) 石川県立中央病院血液内科
4) 石川県立中央病院看護部
5) エイズ予防財団リサーチレジデント
6) 石川県立中央病院免疫感染症科
- P-032** 下唇潰瘍を契機に AIDS 発症が見つかった一例
菱田純代¹⁾、宇佐美雄司¹⁾、今村淳治²⁾、横幕能行²⁾
1) 名古屋医療センター歯科口腔外科
2) 名古屋医療センター感染症内科
- P-033** 広島大学病院における入院 HIV 患者の歯科診療支援
岡田美穂¹⁾、松井加奈子¹⁾、岩田倫幸^{2,3)}、新谷智章⁴⁾、小川良子⁵⁾、池田有里⁵⁾、木下一枝⁵⁾、高田 昇⁶⁾、齊藤誠司^{7,8)}、山崎尚也^{7,8)}、藤井輝久^{7,8)}、柴 秀樹^{4,9,10)}
1) 広島大学病院診療支援部歯科衛生部門
2) 広島大学病院歯周診療科
3) 広島大学大学院医歯薬保健学研究院歯周病態学研究室
4) 広島大学病院口腔検査センター
5) 広島大学病院看護部
6) 広島文化学園大学看護学部看護学科
7) 広島大学病院輸血部
8) 広島大学病院エイズ医療対策室
9) 広島大学病院歯科保存診療科
10) 広島大学大学院医歯薬保健学研究院歯髄生物学研究室
- P-034** HIV 感染者の歯科診療に関する実態調査
松本宏之^{1,2)}、鈴木治仁²⁾、花岡新八²⁾、澤 悦夫²⁾、小林成文²⁾、加賀谷昇²⁾
1) 東京医科歯科大学歯学部附属病院総合診療科クリーンルーム歯科外来
2) 東京HIVデンタルネットワーク

- P-035** HIV/AIDS 患者における歯科治療の現状ならびに患者の意識調査
西原一秀¹⁾、健山正男²⁾、後藤尊広³⁾、仲村秀太²⁾、前田サオリ⁴⁾、宮城京子⁴⁾、藤田次郎²⁾、新崎 章¹⁾
1) 琉球大学大学院医学研究科顎顔面口腔機能再建学講座
2) 琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学
3) 琉球大学医学部附属病院歯科口腔外科
4) 琉球大学医学部附属病院看護部
- P-036** 抗 HIV 薬服用患者における口腔環境と味覚機能の評価
新谷智章¹⁾、山崎尚也^{2,6)}、岩田倫幸³⁾、齊藤誠司^{2,6)}、北川雅恵¹⁾、小川郁子¹⁾、岡田美穂⁴⁾、松井加奈子⁴⁾、濱本京子⁶⁾、畝井浩子⁵⁾、藤田啓子⁵⁾、小川良子⁷⁾、木下一枝⁷⁾、池田有里⁷⁾、藤井輝久^{2,6)}、柴 秀樹^{1,8)}
1) 広島大学病院口腔検査センター
2) 広島大学病院輸血部
3) 広島大学病院歯周診療科
4) 広島大学病院歯科衛生部門
5) 広島大学病院薬剤部
6) 広島大学病院エイズ医療対策室
7) 広島大学病院看護部
8) 広島大学大学院医歯薬保健学研究院歯髄生物学研究室

臨床：看護

- P-037** HIV 診療における患者の抱える問題の複雑多様化と外来看護の独自の役割についての考察
井川千恵子、紅田慶子、角南直美、柳田月美、土谷良樹、松永伸一
東葛病院
- P-038** 国立国際医療研究センター病院における性感染による HIV 陽性者の入院状況
石井祥子¹⁾、宮村麻理²⁾、小宮山優佳²⁾、服部久恵²⁾、池田和子³⁾、照屋勝治³⁾、菊池 嘉³⁾、岡 慎一³⁾
1) 国立国際医療研究センター病院感染症看護専門看護師
2) 国立国際医療研究センター病院12階東病棟
3) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

P-039 介護老人保健施設でのエイズ研修の検討

佐保美奈子¹⁾、古山美穂¹⁾、山田加奈子¹⁾、
高千恵¹⁾、泉 柚岐²⁾、西口初江³⁾、
白阪琢磨⁴⁾、井内公仁子⁵⁾

- 1) 大阪府立大学大学院看護学研究科
- 2) 関西社会福祉専門学校
- 3) 羽衣国際大学人間生活学部
- 4) 国立大阪医療センター
- 5) まごころケアマネージャー事務所

P-045 免疫異常を背景に肺動脈血栓塞栓性肺高血圧症を合併した HIV 感染症の 1 例

齋藤和義¹⁾、鈴木克典¹⁾、中野和久¹⁾、
宮川一平¹⁾、田中美佐子²⁾、田中良哉¹⁾

- 1) 産業医科大学医学部第 1 内科
- 2) 産業医科大学病院看護部

P-046 ニューモシスチス肺炎の治療中に壊死性リンパ節炎の再発をみた AIDS の一症例

飯田 康、笠松 悠、森村 歩、
来住知美、白野倫徳、後藤哲志

大阪市立総合医療センター感染症内科

P-047 AIDS に合併した Ramsay Hunt 症候群の一例

高山陽子^{1,3)}、和田達彦^{2,3)}、児玉華子²⁾、
松枝 佑²⁾、永井立夫²⁾、田中住明²⁾、
廣畑俊成²⁾

- 1) 北里大学医学部附属新世紀医療開発センター横断的医療領域開発部門感染制御学
- 2) 北里大学医学部膠原病・感染内科
- 3) 北里大学病院感染管理室

臨床：症例報告

P-040 Pneumocystis pneumonia (PCP) 治療中、インフルエンザ肺炎を併発した AIDS 症例

芦野有悟、齋藤弘樹、賀来満夫

東北大学病院総合感染症科

P-041 長期間 HIV western blot 法の陽転化を認めず免疫機能不全を呈した HIV 感染症の一例

小川吉彦¹⁾、渡邊 大²⁾、小川 拓¹⁾、
米川真輔¹⁾、宇野健司¹⁾、
中村(内山) ふうみ¹⁾、古西 満¹⁾、
笠原 敬¹⁾、白阪琢磨²⁾、三笠桂一¹⁾

- 1) 奈良県立医科大学感染症センター
- 2) 大阪医療センター感染症内科

P-042 ダルナビル食直前投与患者において血中濃度測定を実施した一例

早川史織¹⁾、佐藤麻希¹⁾、増田純一¹⁾、
瓜生英子²⁾、池田和子³⁾、木内 英³⁾、
和泉啓司郎¹⁾、菊池 嘉³⁾、岡 慎一³⁾

- 1) 国立国際医療研究センター病院薬剤部
- 2) 国立国際医療研究センター病院小児科
- 3) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

P-043 広範囲の下顎骨壊死を契機に HIV 感染が判明した 1 例

澤田暁宏、日笠 聡、徳川多津子、
小川啓恭

兵庫医科大学血液内科

P-044 同時期に感染した急性 HIV-HBV 合併感染症の 1 例

大路 剛^{1,2,3)}、西村 翔¹⁾

- 1) 神戸大学大学院医学研究科微生物感染症学講座感染治療学分野
- 2) 神戸大学医学部附属病院臨床検査部
- 3) 神戸大学都市安全研究センター

臨床：その他

P-048 HIV 感染症診療における薬剤師介入が医療者側へもたらす効果に関する実態調査

國本雄介¹⁾、吉野宗宏²⁾、井上正朝³⁾、
阿部憲介⁴⁾、内山真理子⁵⁾、齋藤直美⁶⁾、
下川千賀子⁷⁾、矢倉裕輝⁸⁾、藤田啓子⁹⁾、
常友盛勝¹⁰⁾、井上千鶴¹¹⁾、大石裕樹¹²⁾、
増田純一¹³⁾、佐藤麻希¹³⁾、和泉啓司郎¹³⁾、
宮本 篤¹⁾

- 1) 札幌医科大学附属病院薬剤部
- 2) 姫路医療センター薬剤部
- 3) 旭川医科大学病院薬剤部
- 4) 仙台医療センター薬剤部
- 5) 新潟市民病院薬剤部
- 6) 新潟大学歯学部総合病院薬剤部
- 7) 石川県立中央病院薬剤部
- 8) 大阪医療センター薬剤部
- 9) 広島大学病院薬剤部
- 10) 広島市立広島市民病院薬剤部
- 11) 広島県立広島病院薬剤科
- 12) 九州医療センター薬剤部
- 13) 国立国際医療研究センター病院薬剤部

P-049 PWA サポートチームの活動における心理社会的問題への介入の検討

道川綾加^{1,3)}、矢嶋敬史郎^{1,2)}、廣常秀人¹⁾、
富島公介¹⁾、岡本 学¹⁾、安尾利彦¹⁾、
増田雅子³⁾、渡津千代子³⁾、上平朝子²⁾、
白阪琢磨²⁾

- 1) 大阪医療センターPWAサポートチーム
- 2) 同感染症内科
- 3) 同看護部

P-050 外来通院中の HIV 陽性者禁煙成功症例の検討

関矢早苗¹⁾、柳澤如樹²⁾、菅沼明彦²⁾、
味澤 篤³⁾、今村顕史²⁾

- 1) がん・感染症センター都立駒込病院看護部
- 2) 同感染症科
- 3) 東京都保健医療公社豊島病院

P-051 第4世代抗原抗体スクリーニング検査測定値の HIV 感染症の診断における有用性

西島 健、坪井基行、小林鉄郎、
野多加志、柴田 怜、上村 悠、
柳川泰昭、小林泰一郎、水島大輔、
青木孝弘、木内 英、本田元人、
塚田訓久、照屋勝治、瀧永博之、
菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

P-052 HIV 治療実態調査から得られた診療科別の HIV 治療選択・中止理由

斎藤雅倫、新井伶奈、伊澤応子

イブソスヘルスケアジャパンリミテッド

社会：薬害

P-053 薬害 HIV 感染・非感染別に見た血友病患者における情緒的サポートと HHI との関連

城本友恵¹⁾、伊藤美樹子¹⁾、大達 亮²⁾、
阿賀はるか¹⁾、多田世奈¹⁾、大村佳代子³⁾、
九津見雅美⁴⁾、平 和也¹⁾、片岡 葵¹⁾、
蘭由岐子⁵⁾、南山浩二⁶⁾、井口高志⁷⁾、
中塚朋子⁸⁾、山田富秋⁹⁾、花井十伍¹⁰⁾、
森戸克則¹⁰⁾、若生治友¹⁰⁾

- 1) 大阪大学大学院
- 2) 山口大学
- 3) 三重県立看護大学
- 4) 兵庫県立大学
- 5) 追手門学院大学
- 6) 成城大学
- 7) 奈良女子大学
- 8) 就実大学
- 9) 松山大学
- 10) MERS
- 11) 奈良県庁

P-054 薬害 HIV 遺族相談事業「日々についてのおたずね」の活動報告—その2 3年の結果と遺族の変化—

古谷野淳子^{1,2)}、矢永由里子^{2,3)}、
西川歩美^{2,4,5)}、鈴木葉子^{2,6)}、紅林洋子^{2,7)}、
村上典子^{2,8)}

- 1) 新潟大学医歯学総合病院
- 2) ネットワーク医療と人権
- 3) 慶應大学医学部感染制御センター
- 4) 大阪医療センター
- 5) エイズ予防財団
- 6) 滋賀県健康医療福祉部
- 7) 沼津市立病院
- 8) 神戸赤十字病院

P-055 薬害 HIV 遺族相談事業「日々についてのおたずね」の活動報告—その3 遺族相談によるピア活動の特徴と専門家相談員の関わりについて—

矢永由里子^{1,2)}、古谷野淳子^{2,3)}、
西川歩美^{2,4,5)}、鈴木葉子^{2,6)}、紅林洋子^{2,7)}、
村上典子^{2,8)}

- 1) 慶應義塾大学医学部感染制御センター
- 2) ネットワーク医療と人権専門家相談員
- 3) 新潟大学医歯学総合病院
- 4) 大阪医療センター
- 5) エイズ予防財団
- 6) 滋賀県健康医療福祉部
- 7) 沼津市立病院
- 8) 神戸赤十字病院

社会：政策・医療体制

P-056 地域社会における包括的 HIV ケアを目指した通院患者アンケートの試み

中村聡洋¹⁾、小林瑞枝¹⁾、石崎芳美¹⁾、
柳澤邦雄²⁾、半田 寛²⁾、兒玉智子³⁾、
合田 史⁴⁾、内海英貴⁵⁾、小川孔幸²⁾、
野島美久²⁾

- 1) 群馬大学医学部附属病院看護部
- 2) 群馬大学医学部附属病院血液内科/群馬大学大学院医学系研究科生体統御内科
- 3) 群馬大学医学部附属病院薬剤部
- 4) 高崎総合医療センター総合診療科
- 5) 社団日高会白根クリニック

P-057 ブロック拠点病院における医療従事者向け HIV/AIDS 専門外来研修のあゆみ

高山次代、浅田裕子、辻 典子、
山下美津江、青野加奈子、北志保里、
古川夢乃、下川千賀子、安田明子、
小谷岳春、中谷安宏

石川県立中央病院診療チーム

P-058 HIV 感染症患者地域支援者実地研修の効果

首藤美奈子¹⁾、城崎真弓¹⁾、長與由紀子¹⁾、
吉用 緑^{1,2)}、辻麻理子¹⁾、山地由恵¹⁾、
犬丸真司¹⁾、小田原美樹³⁾、佐藤和夫⁴⁾、
森 晴美⁵⁾、山本政弘¹⁾

- 1) NHO九州医療センターAIDS/HIV総合治療センター
- 2) エイス予防財団
- 3) NHO九州医療センター感染制御部
- 4) 仁ヶアプランサービス
- 5) 粕屋医師会訪問看護ステーション

P-059 東北道の中核拠点病院の抗 HIV 薬の使用状況と腎機能

高橋道生¹⁾、小川洋司¹⁾、金森美香³⁾、
宮城島拓人²⁾

- 1) 釧路労災病院薬剤部
- 2) 釧路労災病院内科
- 3) 釧路労災病院看護部

P-060 HIV/AIDS 診療拠点病院として HIV 診療チームの発足と活動報告

杉山和美¹⁾、湯原里美¹⁾、柳橋貴子¹⁾、
市川智之²⁾、林 潤一³⁾、飯泉敦司⁴⁾、
清水誠一⁵⁾、齊藤和人⁵⁾、鴨下昌晴⁵⁾

- 1) 総合病院土浦協同病院看護部
- 2) 総合病院土浦協同病院薬剤部
- 3) 総合病院土浦協同病院福祉相談部
- 4) 総合病院土浦協同病院事務
- 5) 総合病院土浦協同病院

P-061 島根大学医学部附属病院における HIV 診療の現状

井上政弥¹⁾、高橋 勉¹⁾、粟屋幸一²⁾、
土井教雄³⁾、中山浩美⁴⁾、山本美和子⁵⁾、
山田和子⁵⁾

- 1) 島根大学医学部附属病院腫瘍センター腫瘍・血液内科
- 2) 島根大学医学部附属病院呼吸器・化学療法内科
- 3) 島根大学医学部附属病院薬剤部
- 4) 島根大学医学部附属病院地域医療連携センター
- 5) 島根大学医学部附属病院看護部

社会：検査・相談体制

P-062 当センターの総合健診（1 日人間ドック）を受診した HIV 感染者の検討

玉山隆章¹⁾、井上 穰¹⁾、鈴木隆史²⁾、
板垣信生¹⁾、福武勝幸²⁾

- 1) PL東京健康管理センター
- 2) 東京医科大学病院臨床検査医学科

社会：陽性者支援

P-063 HIV 陽性男性における Safer Sex Fatigue の広がり性と性行動、性に関する相談状況との関連性の検討

阿部桜子¹⁾、井上洋士²⁾、戸ヶ里泰典²⁾、
細川陸也³⁾、板垣貴志⁴⁾、片倉直子⁵⁾、
山内麻江⁶⁾、高久陽介⁷⁾、矢島 嵩^{7,8)}、
若林チヒロ⁹⁾、大木幸子¹⁰⁾

- 1) TIS株式会社
- 2) 放送大学
- 3) 名古屋市立大学
- 4) アクセライト
- 5) 神戸市看護大学
- 6) 東京医科歯科大学看護専門学校
- 7) 日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス
- 8) ぶれいす東京
- 9) 埼玉県立大学
- 10) 杏林大学

P-064 性的マイノリティおよび HIV 陽性者の高齢期を支える NPO パープル・ハンズ

永易至文
パープル・ハンズ

P-065 HIV 陽性者と周囲の人への相談事業における新規 HIV 陽性相談者の背景について

牧原信也、生島 嗣、福原寿弥
ぶれいす東京

社会：行動科学・意識調査

P-066 中年期以降の男性 HIV 陽性者における介護場所についての意向～3つの要介護状態の場面を想定して～

藤田彩子¹⁾、小山美紀²⁾、森下美紀^{1,3)}、
網谷レイチェル¹⁾、池田和子²⁾、
大金美和²⁾、上別府圭子¹⁾

- 1) 東京大学大学院医学系研究科家族看護学分野
- 2) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 3) 東邦大学看護学部成人看護学研究室

社会：予防・教育

P-067 HIV 感染症専門薬剤師制度認定を視野に入れた HIV 感染症薬物療法研修会開催についての報告

森下和美¹⁾、野毛一郎¹⁾、吉田康秀³⁾、
山本 愛²⁾

- 1) 沼津市立病院薬剤部
- 2) 静岡県健康福祉部医療健康局疾病対策課
- 3) 沼津市立病院呼吸器内科

P-068 薬学部実務実習における HIV 実習普及に向けての検討

井門敬子¹⁾、木村博史¹⁾、吉野宗宏²⁾、
岩館文佳³⁾、工藤正樹⁴⁾、阿部憲介⁵⁾、
内山真理子⁶⁾、石原正志⁷⁾、日笠真一⁸⁾、
治田匡平⁹⁾、木村智子¹⁰⁾、常友盛勝¹¹⁾、
井上千鶴¹²⁾、藤井健司¹³⁾、嶺 豊春¹⁴⁾、
屋地慶子¹⁵⁾、田中亮裕¹⁾、荒木博陽¹⁾

- 1) 愛媛大学医学部附属病院薬剤部
- 2) 姫路医療センター薬剤科
- 3) 青森県立中央病院薬剤部
- 4) 岩手医科大学附属病院薬剤部
- 5) 仙台医療センター薬剤部
- 6) 新潟市民病院薬剤部
- 7) 岐阜大学医学部附属病院薬剤部
- 8) 兵庫医科大学病院薬剤部
- 9) 奈良県立医科大学附属病院薬剤部
- 10) 和歌山県立医科大学附属病院薬剤部
- 11) 広島市立広島市民病院薬剤部
- 12) 広島県立広島病院薬剤部
- 13) 広島大学病院薬剤部
- 14) 長崎大学病院薬剤部
- 15) 鹿児島大学病院薬剤部

P-069 広がる AIDS 文化フォーラム (その 3) ～東日本大震災の被災地、陸前高田市でフォーラムを開催する意義～

岩室紳也^{1,2,6)}、山田雅子³⁾、林しげる⁴⁾、
古川潤哉⁵⁾

- 1) ヘルスプロモーション推進センター
- 2) 厚木市立病院泌尿器科
- 3) 早稲田速記医療福祉専門学校看護科
- 4) 立命館大学薬学部
- 5) 浄土真宗本願寺派浄誓寺
- 6) AIDS文化フォーラムin陸前高田運営委員会

P-070 広がる AIDS 文化フォーラム (その 2) ～「第 5 回 AIDS 文化フォーラム in 京都」開催を終えて～

林しげる^{1,5)}、山田雅子²⁾、岩室紳也³⁾、
古川潤哉⁴⁾

- 1) 立命館大学薬学部
- 2) 早稲田速記医療福祉専門学校看護科
- 3) ヘルスプロモーション推進センター
- 4) 浄土真宗本願寺派浄誓寺
- 5) AIDS文化フォーラムin京都

P-071 広がる AIDS 文化フォーラム (その 1) ～22 年の横浜の実績と各地への広がり～

山田雅子^{1,5)}、岩室紳也^{2,5)}、林しげる³⁾、
古川潤哉⁴⁾

- 1) 早稲田速記医療福祉専門学校看護科
- 2) ヘルスプロモーション推進センター
- 3) 立命館大学薬学部
- 4) 浄土真宗本願寺派浄誓寺
- 5) AIDS文化フォーラムin横浜運営委員会

P-072 広がる AIDS 文化フォーラム (その 4) ～佐賀での初開催 地方都市ならではの課題と意義～

古川潤哉^{1,5,6)}、山田雅子²⁾、林しげる³⁾、
岩室紳也⁴⁾

- 1) 浄土真宗本願寺派浄誓寺
- 2) 早稲田速記医療福祉専門学校看護科
- 3) 立命館大学薬学部
- 4) ヘルスプロモーション推進センター
- 5) 思春期ネットワーク・佐賀
- 6) AIDS文化フォーラムin佐賀運営委員会

社会：滞在外国人

P-073 HIV 陽性外国人の出身地の多様化と医療アクセス

沢田貴志¹⁾、山本裕子²⁾、塚田訓久³⁾、
今村顕史⁴⁾、白阪琢磨⁵⁾、横幕能行⁶⁾、
矢野邦夫⁷⁾、中村仁美⁸⁾、上田敦久⁹⁾、
保科斉生¹⁰⁾、猪狩英俊¹¹⁾、岩室紳也¹²⁾、
仲尾唯治¹³⁾

- 1) 港町診療所
- 2) シェア=国際保健協力市民の会
- 3) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 4) がん・感染症センター都立駒込病院感染症科
- 5) 大阪医療センターHIV/AIDS先端医療開発センター
- 6) 名古屋医療センターエイズ治療開発センター
- 7) 浜松医療センター感染症科
- 8) 東京大学医科学研究所感染症国際研究センター
- 9) 横浜市立大学付属病院リウマチ・血液・感染内科
- 10) 東京慈恵会医科大学付属病院感染症制御部
- 11) 千葉大学医学部付属病院感染症管理治療部
- 12) 厚木市立病院泌尿器科
- 13) 山梨学院大学経営情報学部

社会：在宅療養支援・ケアコーディネーション

P-074 愛媛県における訪問看護師に対する実地研修の現状

若松 綾¹⁾、坂本早輝¹⁾、滝本麻衣¹⁾、
中村真理子¹⁾、岩村弘子¹⁾、藤原光子¹⁾、
小野恵子²⁾、中尾 綾³⁾、末盛浩一郎³⁾、
村上雄一³⁾、木村博史⁴⁾、井門敬子⁴⁾、
高田清式⁵⁾

- 1) 愛媛大学医学部附属病院看護部
- 2) 愛媛大学医学部附属病院総合診療サポートセンター
- 3) 愛媛大学医学部附属病院第一内科
- 4) 愛媛大学医学部附属病院薬剤部
- 5) 愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター

国際：Asia

P-075 “We are living under the same sky” in Mongolia : Adopting Japan original project for HIV prevention “Living Together”

Michiko Takakku¹⁾、Seiichi Ichikawa¹⁾、
Satoshi Shiono²⁾、Noriyo Kaneko²⁾、
Shinichi Oka³⁾、
Myagmardorj Dorjgotov⁴⁾、
Erdenetuya Gombo⁵⁾、
Nyampurev Galsanjamts⁶⁾、
Davaalkham Jagdagsuren⁷⁾

- 1) University of Human Environments, Japan
- 2) Nagoya City University, Japan
- 3) AIDS Clinical Center National Center for Global Health and Medicine, Japan
- 4) Youth for health center, Mongolia
- 5) Together Center, Mongolia
- 6) Human Rights Youth Support Center, Mongolia
- 7) National Center for Communicable Disease, Mongolia

P-076 Preference of the patients receiving antiretroviral therapy about their follow-up visit

Tsutomu Kitajima¹⁾、
Wattananamkul Viboon²⁾、
Muangyim Kamolnat³⁾、
Leeratanapetch Niramont⁴⁾、
Muadthong Sukunta⁵⁾、
Khotphuwang Thawarat⁴⁾、
Yasuki Kobayashi⁶⁾

- 1) Faculty of Social Sciences, Kyorin University
- 2) Faculty of Pharmaceutical Sciences, Khon Kaen University
- 3) Sirindhorn College of Public Health, Chonburi
- 4) Khon Kaen Hospital
- 5) Sirindhorn College of Public Health, Khon Kaen
- 6) Graduate School of Medicine, University of Tokyo

P-077 HIV Risk Behaviors among MSM and Mak Nyah (Transwomen) in Kuala Lumpur, Malaysia

T. Nemoto¹⁾、Y.K. Teh²⁾、
M. Iwamoto¹⁾、S. Suzuki¹⁾、S. Choong²⁾

- 1) Public Health Institute, USA
- 2) National Defence University of Malaysia

国際 : Others

- P-078** Small Molecule Inhibition of Human Immunodeficiency Virus Type-1(HIV-1) Viral Replication by Targeting Gag-Tsg101 Interaction
Lowela Siarot^{1,2)}、Hirotaka Sato¹⁾、Nopporn Chutiwitoonchai¹⁾、Eiichi Kodama³⁾、Kazumichi Kuroda⁴⁾、Masami Takei⁴⁾、Tatsuo Yamamoto⁴⁾、Toshihiro Aono²⁾、Yoko Aida¹⁾
1) Viral Infections Diseases Unit, RIKEN
2) Biotechnology Research Center, the University of Tokyo
3) Miyagi Area Medical Support Endowed Chair, Graduate School of Medicine, Tohoku University
4) Nihon University
- P-079** Tracing of anti-HIV-1 neutralization titer in patient's sera using neutralization sensitive maraviroc resistant viruses
Samatchaya Boonchawalit^{1,2)}、Shigeyoshi Harada¹⁾、Hiroyuki Gatanaga³⁾、Shinichi Oka³⁾、Shuzo Matsushita²⁾、Kazahisa Yoshimura^{1,2,3)}
1) AIDS Research XII, Center for AIDS Research, Kumamoto University
2) AIDS Research Center, Division 1, National Institute of Infectious Diseases
3) AIDS Clinical Center, National Center for Global Health and Medicine
- P-080** CURRENT SITUATION OF SPECIALIZED HEALTH CARE SERVICES FOR PEOPLE LIVING WITH HIV/AIDS IN MONGOLIA
Tumendemberel P^{1,2)}、Tsegmed S²⁾、Unenchimeg P²⁾、Davaalkham J²⁾、Odongua N³⁾
1) School of Public Health, MNUMS
2) AIDS/STI Surveillance and Research Department, NCCD
3) School of Nursing, MNUMS
- P-081** Drug Resistance After Second Line Failure Can Be Managed Using WHO-Recommended Regimens in Nigeria
Nicaise Ndemb¹⁾、Rawlings W. Datir¹⁾、David A. M. C. van de Vijver²⁾、Alash'le G. Abimiku³⁾、Obinna Ogbanufe⁴⁾、William A. Blattner³⁾、Patrick Dakum¹⁾
1) Institute of Human Virology Nigeria, Abuja, Nigeria
2) Virology, Erasmus Medical Center, Erasmus University, Rotterdam, Netherlands
3) Epidemiology and Prevention, Institute of Human Virology, Baltimore, MD, United States
4) US Centers for Disease Control and Prevention, Abuja, Nigeria